



おがたっ子



《めざす子ども像》
「元気に登校、笑顔で下校」
 おもいやる子 【敬愛】
 がんばる子 【自立】
 たのもしい子 【創造】

【緒方小・緒方中 共通教育目標】 未来に向かって 生きる力を備えた 緒方っ子の育成

1月版 文責：佐藤 公彦 TEL0974-42-3150 Fax0974-24-4020

自分の命を絶対に守る！ 地震対応避難訓練

元日に発生した「能登半島地震」。200人以上の方がお亡くなりになり災害関連死も増えています。また安否不明者の捜索活動も続けられています。避難所やライフラインが整わないの中での生活はたいへんな困難が続いていることを報道等から感じています。保護者の元を離れ、集団避難をした先で授業を行う学校もあります。そこには自らが被災者でありながら、復旧のために、子どもたちや高齢者のために歯を食いしばっている人がいます。犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、被災地における救命・救助、復旧・復興活動などにご尽力なされている方々に深く敬意を表します。



3学期始業式において、今回の地震の話をしました。子どもたちに強く伝えたのは「自分の命を絶対に守る」「何があっても生きることをあきらめない」ということです。

1月17日、29年前の阪神淡路大震災の日に緒方小は地震対応避難訓練を行いました。真剣に訓練に取り組むことが命を守ることに繋がります。1月2日の羽田空港での事故は、厳しい訓練を繰り返しお客様の命を守るという強い使命感を持った日本航空の客室乗務員と、避難指示をしっかりと聞いて緊迫した中でも冷静に行動した乗客の双方の力が、367人の命を守りました。このことは世界中から称賛されていますが、大きな教訓でもあります。「訓練でできないものはいざというときもできない」ことを肝に銘じ、これからも訓練を大事にしようと話しました。

三重総合高生から花植え指導

12月に、緒方小の卒業生を含む5人の三重総合高校の生徒さんが来て、5年生に花植えの指導を行いました。

卒業式に向けてプランターにパンジーやピオラを植えるのですが、詳しく学んでいる高校生が土の量や苗の持ち方などとてもわかりやすくていねいに教えてくれました。引率の先生の指示を仰ぐことなく、スムーズに指導が行われました。さすが高校生です。それを受けて、5年生は自信を持ってたてわり班の下級生にていねいに教えることができました。

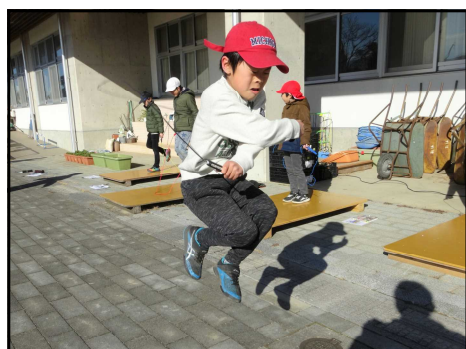
三重総合高校の皆さん、ありがとうございました。



めざせ！なわとびの神

子どもたちは今なわとびの練習に励んでいます。体育の時間だけでなく、休み時間や中休み前10分間のびよんびよんタイムでも取り組んでいます。練習すればするほど上達していきます。ジャンプボードを使って跳躍の感覚や縄の回転速度を上げることに磨きをかける子もいます。

なわとび大会は1月25日(木)。5・6年…2限 9:30-
 1・2年…3限 10:35-, 3・4年…4限 11:25-



大谷翔平選手からのグローブが届きました！

保護者や地域の皆様もご覧いただけます。緒方小までお越しください。ただし、休み時間などで子どもたちが使っている場合はご容赦ください。